

# 所信

地区ガバナー 石井 淑雄

ライオンズクラブの普遍的テーマは  
会員拡大、社会奉仕、指導力育成、LCIF であります。

## ① 会員拡大はクラブ運営の強靱化と生涯の友達作りです。

その延長線上に異業種間交流も生まれます。

さらに老若男女が集うライオンズクラブは、人間力向上の場にもなります。

30 人のクラブに入会すれば一挙に 30 人の友達が出来ます。

mission1.5 が発出されました。

これを会員拡大の絶好の契機と捉え、推進して参りたく存じます。

## ② 社会奉仕は、ライオンズクラブのモットーであり核心であります。

明るい楽しい社会奉仕の向こうには子供たちの笑顔があります。そして大人達の喜びの声が聞こえてきます。市民から支持を得る社会奉仕は会員の充足感を満たし自信と誇りに繋がりが、ライオンズの輪がさらに広がって参ることでしょう。

常に地域のニーズに耳を傾け応えて参りましょう。

## ③ 指導力育成

ライオンズクラブは 107 年の歴史を誇る世界最大の奉仕団体です。

107 年の歴史を振り返るとそこは常に次世代への伝統と文化の継承、更にはあくなきチャレンジの連続であったと思います。

我々は今、歴史に学び先人に感謝し 日に日に新たに 150 年の歴史、200 年の歴史に向かって前進して参らねばなりません。

指導力育成に資する新会員オリエンテーション、リーダーシップ研修会は必須のアイテムです。

先ずは例会に出席し、仲間達と語り合い、奉仕活動に参加し 市民と接することがリーダーシップの始まりであると思います。

#### ④ LCIF は

世界に困っている人のいる限り

世界に困っている所がある限り

必要不可欠であります。

今や世界中で大災害が発生し災害支援、人道支援が求められています。

2018年西日本豪雨災害は西日本のみならず全国に及びました。

LCIFは西日本豪雨災害に1億2000万円の交付金を処出し支援を行いました。能登半島地震直後にも緊急支援金が処出されました。

又LCIFは、地区シェアリング、クラブシェアリングもあり 支援するだけでなく支援を受けることも出来る身近な存在です。

クラブの記念事業等でクラブシェアリング交付金を大いに活用しましょう。キャビネットは皆様と共にあります。

以上を念頭に会員の皆様と知恵を出し、汗を流し、共に手を携えて 336A地区は申すまでもなく MD 発展に全力を尽くして参ります。